

令和3年度 門真市立総合体育館 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】：令和2年度

1. 総則

指定管理者	コナミスポーツ・近鉄ファシリティーズグループ
事業期間	平成29年1月18日～令和4年3月31日
管理体制	統括責任者1名、副統括責任者(トレーニング室責任者)1名、受付責任者1名、維持管理業務責任者1名、受付職員1名、トレーニングルーム職員1名、清掃業務責任者1名、清掃業務職員2名、設備職員2～3名巡回(1回/月)
職員の勤務状況	2月に1名異動/正規職員交代、4月～3月に7名採用/非常勤 年末年始の休館日等を除き、8:30～21:30の勤務時間帯(受付2名、トレーニング室1名)を交代制シフトにより職員を配置 ※始業前清掃は7:00～10:30の勤務時間帯に毎日3名配置

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	開館時間、午前9時から午後9時 休館日は12月29日から翌年の1月3日までの日とする 但し、指定管理が特に必要と認めるときには、門真市(以下、市)の承認を受けて休館日に開館し、又は臨時に休館することが可能	基本的には、市条例に準じて運用 委員会の指示・要請により開館前15分から60分に開館する場合有 市の要請により新型コロナウイルス感染症拡大防止対策(コロナ対策)を実施 <1>「臨時休館」・・・61日間 ※4月1日～5月31日迄 <2>「開館時間短縮：1時間」・・・46日間 ※1月14日～2月28日迄	令和2年12月4日～28日実施の「利用者向けアンケート」により85%(前年78%)の利用者から「現状(開館午前9時～閉館午後9時)に満足」との回答を得た 「臨時休館・開館時間短縮」対応に関する苦情、混乱等一切なし
	受付・案内	誰もが安心して施設を利用できるように、CPR・AED操作研修を、全職員が定期的に受講	全職員が公益財団法人日本体育施設協会の資格認定によるAEDの取扱いを含む救急手当に関する講習受講し資格習得の後、定期的に資格更新研修を受けることにより有事即応体制を維持	重大事故・有責事故共に未発生 引き続き「予防第一」を心がけるとともに、有事即応体制を維持することにより利用者の安全確保に努める
	料金設定	門真市立総合体育館条例に基づき徴収	市条例並びに会計基準に則り、適正に徴収(還付を含む)	市条例や会計基準に則り適正に徴収した コロナ対策に伴う臨時休館・開館時間短縮期間中の利用料金に関して適正に対応した
	広報・宣伝	分かりやすいパンフレットを作成し、常時配布できるようにするとともに、ホームページを開設し施設案内を行う他、自主事業の情報発信により利用者への適切な情報提供を行う	「広報かどま」と連動して、オリジナルチラシの作成、配布およびホームページ掲出情報により「安全・安心な施設」の認知度向上と利用者の拡大に努めた	施設の設置目的に準じ施設利用者や新たな利用者発掘の為に各種販促手法を駆使し、昨年度中止を余儀なくされた「かどま市春季スポ・レクフェスティバル」を万全なコロナ対策のもと無事開催(3/7)することができた

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	自家用電気工作物、消防設備、昇降機、監視盤、熱源設備、設備全般の点検（メーカー等による保守点検）の他、月1回の巡回点検による維持管理を行う また、日常清掃・定期清掃を行う 樹木への防虫薬剤散布及び剪定作業を効果的に実施	仕様書で定めた法定点検を含む所定の検査・保守管理並びに定期清掃等を完遂し、異常・不良が発生した際には、専門業者との連携対応を行い毎月の作業報告書に準じて実施した 防虫薬剤散布を実施（2回／6・10月）	始業前清掃（7:00～10:30）に加えて年間4回営業時間が18:00～21:00に短縮される日（6・9・12・3月の第2火曜日）に床面洗浄ワックスやボールプールのメンテナンスを実施するとともに、設備点検においては新規に「移動式バスケットゴール」の点検を追加し当初の年度計画項目と合わせて確実に実施し、施設利用者へ「安全・清潔・快適」な環境を提供した コロナ対策による臨時休館中（4/1～5/31）には、職員主体の清掃メンテナンス（ペリメーターファン72カ所、武道場天井、外周植栽等）を実施した
	修繕	経常的な修繕の額として年額1,100千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は協議の上、年度毎に精算を実施	経常的な修繕の額として、年額1,100千円（消費税及び地方消費税を含む）を指定管理料に含むこととするが、過不足があった場合は、協議の上、年度毎に精算を実施	経常的な修繕案件として5件（1,027千円）発生し、年度内に改善した未使用の修繕額（73千円）を市へ返還した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数・利用料金（税込）	年間利用者数目標：13万人 利用料金収入予算額：15,970千円	年間利用者数：75,661人 利用料金収入額：11,965千円	コロナ対策に伴う臨時休館（4/1～5/31）及び開館時間短縮（1/14～2/28）に加え大規模イベント（門真まつりほか市関連大会等）の中止により年間利用者数目標未達成にて着地した
	利用率	利用率の向上を図る （目標：前年度増）	令和2年度／平成31年度／30年度／29年度 メインアリーナ 75％／82％／76％／57％ サブアリーナ 80％／90％／88％／73％ 多目的スタジオ 65％／83％／82％／72％ 柔道場 36％／48％／34％／25％ 剣道場 55％／67％／65％／42％ 会議室1 2％／12％／13％／7％ 会議室2 5％／19％／15％／9％ クラブハウス 6％／14％／13％／8％ 研修室 9％／8％／8％／6％	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け総じて利用率は前年を下回る バレー教室開講により「研修室」のみ前年を上回る稼働率となる

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
自主事業	子供対象	門真市の次世代を担う世代とその両親がふれあう機会として、親子参加型プログラム「親子ふれあい体操」を開催	施設・教室講師・参加者連携のもと十分な3密対策に努め、従来のチアダンス、バドミントン、バスケットボール、キッズダンス、体操、卓球教室の展開に加えて「クラシックバレエ教室」を新規導入した	14教室72名の登録者を獲得 次年度は、集団生活や身体表現を通じてコミュニケーション能力育成に向けて「キッズストリートダンス」「親子・ケイキフラダンス」を導入予定
	若年層対象	健康維持・ストレス発散等を目的に、「レスミルズプログラム」「ダイエット教室」「体幹トレーニング」「シンブリーヨガ教室」等を開催	同上3密対策に努め、特に前後左右の間隔確保に注力し「オリジナルケア・やさしいエアロ」の新規展開を行った	2教室25名の登録者を獲得 次年度は比較的動きが少ない乍らもダイエット効果が期待できる「ワヒネフラダンス」を導入予定 ※総合型スポーツクラブ賛助事業「バスケット好き芸人 田村裕の大人のバスケット教室」の新規展開を予定
	中高年対象	「肩こり腰痛予防教室」「気功・太極拳教室」等を実施	同上3密対策に努め、「卓球」「バウンドテニス」「太極拳」「ハワイアンフラ」「楽らくヨガ」を展開した	17教室187名の登録者を獲得 次年度は、既存参加者ニーズの高い「太極拳」のバリエーション拡大を予定
	高齢者対象	NPO法人ポディアライアンスと連携にて「健康運動教室」を開催	同上3密対策を徹底し「ろっ骨エクササイズカキラ」「健康体操」「さわやか健康体操」を展開した ※総合型スポーツクラブ賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室」をサポートした	新型コロナウイルス感染症リスクを跳ね除け前年同様に4教室42名の登録者を維持し、次年度は骨盤底筋群の機能改善を目的とした「ひめトレ」を新規同様予定 ※「医療連携いきいきサポート運動教室」の参加者拡大に貢献した

項目	内容	協定事項等	実施状況（実績値等）	達成度分析
その他	「体育館設置目的」実現に向けた「活動方針」に準じた取り組み	「門真はすねクラブ／総合型地域スポーツクラブ」との密接な連携	クラブマネジャーの助言を踏まえ市民ニーズに即した自主事業を実施するとともに、総合型地域スポーツクラブの仕組みを活用並びに拡充し、市民にとって魅力的なクラブとなるようその発展に対する支援を全力で行った	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、当初予定していた各種教室ねらびにイベントの自粛を余儀なくしたが「2021かどま市春季スポ・レクファスティバル」を無事開催(3/7)した 同クラブ賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室」「田村裕プロデュース・大人のバスケット教室」の開講、継続化に貢献した
	職員研修	当施設内のみならずコナミススポーツクラブ古川橋を活用したOJT・OFFJT研修を都度実施	コナミススポーツクラブ古川橋(2月末)からコナミススポーツクラブ寝屋川・守口へバックアップ体制の変更を図ることは当然のことながら、全職員が基礎ライセンス制度に応じた個々の職能スキルを発揮し「安全・清潔・快適な」運営に努めた	昨年同様に、有責事故及び重大クレームともに未発生 引き続き更なる利用者満足に繋がるよう取り組む
	個人情報保護	プライバシーマーク取得企業として、厳重な管理を行う	全職員に定期的にオンラインにて個人情報保護理解度テストを実施し、勤続年数に関わりなく常に厳正厳格な取扱いに努めた	コンプライアンス遵守教育を継続的に実施し、個人情報に係るトラブル、苦情等一切なし
	情報公開	市条例等に準じた情報公開に対応	情報公開請求無し	今後とも市の諸条例に準じて、適正な対応に努める
	緊急対応	防犯・防災・安全対策	毎月17日の「安全の日」に安全研修、有事対応訓練、施設・設備・備品等の点検等を実施し、火災、地震、台風のみならず新型コロナウイルス感染症拡大に際しては、大阪府、スポーツ庁及びFIA（日本フィットネス産業協会）等の対応ガイドラインを参考に「門真市立総合体育館 新型コロナウイルス対策ガイドライン（令和2年3月23日作成）」に基づき市と連携を密にとりながら地域の「防災拠点」として即応し得る体制の維持、継続に努めた	「予防第一の原則」を基軸に、予め多種多様な有事を想定することは当然のこととして、如何に想定外事象を発見しスピードをもって対処し得る「体制」を維持した

事業達成度評価 コメント

令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により年間「利用者数」「利用者数」とともに目標、予算を大幅に下回る結果となる
しかしながら、緊急事態宣言解除直後(3/1)に総合型スポーツクラブを軸にサポート団体の協力及び万全なコロナ対策により「2021かどま市春季スポ・レクフェスティバル」を3月7日(日)開催し、生涯スポーツはもとよりバスケット好き芸人田村裕の大人のバスケット教室等イベントを行い、多くの市民の方々に参加頂き無事完遂するとともに、同クラブとの更なる結束を深めた

事業達成度評価

A

凡例：事業達成度評価の区分

- A：協定事項等に定める水準を上回っている
- B：協定事項等に定める水準と同程度である
- C：協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

(2) 利用者満足度の分析・評価

項目		回答結果・対応状況		分析
1 利用者アンケート調査	実施方法 回答者数	フロント前に備え付けたアンケート回収箱により回答用紙を収集及び集約した…回答者数：241名		
	施設・設備の充実度	満足 106名 44.0% やや満足 92名 38.2% 普通 31名 12.9% やや不満 8名 3.3% 不満 2名 0.8% (無回答 2名 0.8%)	「満足／やや満足含む」の方が198名と全体の8割を占め、大半が満足頂いている 今後も継続的に定期設備、機器点検の実施により「安全、清潔、快適」な施設運営に努める	
	施設の利用のしやすさ	満足 97名 40.2% やや満足 94名 39.2% 普通 43名 17.8% やや不満 5名 2.0% 不満 1名 0.4% (無回答 1名 0.4%)	「満足／やや満足含む」の方が191名と全体の約8割を占め大半の方が満足頂いていると判断 引き続きコロナ対策と並行して利便性の向上を図る	
	職員の対応・態度	満足 87名 36.1% やや満足 94名 39.0% 普通 23名 9.6% やや不満 2名 0.8% 不満 0名 0% (無回答 35名 14.5%)	「満足／やや満足含む」の方が181名と全体の4分3を占めており、大半が満足頂いていると判断 接客接客研修の継続実施により「笑顔溢れるスタッフ」育成に努める	
	利用料金	満足 90名 37.4% やや満足 85名 35.3% 普通 56名 23.2% やや不満 7名 2.9% 不満 1名 0.4% (無回答 2名 0.8%)	「満足／やや満足含む」の方が175名と全体の7割を占めており大半が満足頂いていると判断 今後も更なるサービスレベルの向上に努め「ハイ・コストパフォーマンス」な施設運営を目指す	
	利用時間	満足 110名 45.7% やや満足 93名 38.6% 普通 34名 14.1% やや不満 2名 0.8% 不満 0名 0% (無回答 2名 0.8%)	「満足」の方が203名と全体の8割強を占めており概ね満足頂いていると判断 今後も継続して既存の開閉館時間並びに時間帯において「価値ある時間の創造」に努める	
	実施事業の充実度	満足 47名 19.5% やや満足 40名 16.6% 普通 58名 24.1% やや不満 0名 0.0% 不満 0名 0% (無回答 96名 39.8%)	「無回答」の方が96名と全体の4割を占めており、実施事業の「充実度」向上及び「販促手法」の更なる工夫により参加者数の拡大を目指す	
	2. 市民等からの意見・要望等	主な意見・要望等の内容		対応状況等
万全なコロナ対策を講じて欲しい		館内35箇所の手指消毒液の設置、各居室扉の開放等スタッフのみならず利用者とともに諸対策に努め(6月1日～)クラスター未発生		
介護予防教室を行って欲しい		既に総合型スポーツクラブとの賛助事業「医療連携いきいきサポート運動教室：7月3日～」を開講し、特定疾患をお持ちの方も参加され展開中		
雨漏りは止まりましたか		当施設の設計、施工業者による不具合改善工事を重ね、12月の天井工事以降漏水なし		
いつも会議室、研修室が空いている		居室稼働率に余裕のある研修室で「パレエ教室：3月1日～」を開講し、今後更なるスポーツ目的での利用拡大を図る		
こんな時だからスポーツイベントを行ってほしい		「2021かどま市春季スポレクフェスティバル：3月7日」を開催し、市民の方を含め446名に参加頂き大人のバスケ等各種イベントを無事完遂した		

利用者満足度評価 コメント

12月4日～12月28日の期間において、利用者アンケート協力をいただき241件(前年129件)の回答を集計した結果、総じて前年を上回る評価となり特に施設・設備の「安全性、メンテナンス状況、利用しやすさ」の各評価項目において「大変良い、良い」評価構成比が、前回実施時(2019年12月)と比べ最大+8.5%(前回71.1%→今回79.6%)と向上した引き続き市民の方々から「誰もが気軽に利用しやすい生涯スポーツ推進拠点」として支持を受けるべく努める

(3) 収支状況の分析・評価

(単位：千円)

収入の部

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考
委託料		62,040	62,330	290	
利用料金等	施設利用料	15,970	11,965	-4,005	新型コロナウイルス感染症の影響
	事業収入	0	8,639	8,639	※予算額には未計上
	雑入 門真市指定管理施設の新型コロナウイルス感染拡大防止策支援金	1,340	5,489	4,149	支援金：4,921千円
収入合計		79,350	88,423	9,073	

支出の部

(単位：千円)

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	25,671	30,471	-4,800	「給与費」前年度(実績額 31,507千円)に対して -1,036千円 ※前年度予算額 25,671千円 「賃金等」自主事業に係る講師料含む ※予算額には未計上
	福利厚生費	0	0	0	
	法定福利費	3,041	3,326	-285	
	賃金等	3,977	6,518	-2,541	
事務費	印刷費	1,115	1,098	17	
	通信費	639	274	365	
	保険料	306	117	189	
	事務用品費	801	975	-174	
	旅費交通費	21	10	11	
	賃借料	3,132	3,884	-752	
管理費	業務委託費	17,473	18,271	-798	「光熱水費」前年度(実績額 11,433千円)に対して +1,103千円 ※前年度予算額 29,160千円
	光熱水費	14,850	12,536	2,314	
	修繕費	1,100	1,027	73	
	燃料費	0	0	0	
物件費	備品購入費	213	0	213	
事業費	事業費	143	515	-372	
公租公課	租税公課	0	2	-2	管理運営に係る本社経費
管理費	管理費	3,766	3,870	-104	管理運営に係る本社経費
支出合計		76,248	82,894	-6,646	

収支（実績ベース）

88,423 - 82,894 = 5,529

収支状況評価コメント

収入面では、前年度来（3/5～）のコロナ対策に伴う臨時休館（4/1～5/31）及び開館時間短縮（1/14～2/28）の影響をリカバーすべく各種利用促進策を実施したが予算を大幅に下回る厳しい着地となった
支出面では、コロナ対策として館内外全扉（非常用除く）の終日開放に伴う室内環境維持（夏季28℃、冬季18℃）のため空調機器の高稼働運転の影響により光熱水費の増大や感染症対策用消耗品（手指消毒用アルコール、マスク等）に係る費用が拡大したため予算を上回った